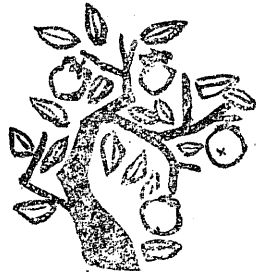


幼児の遊びと保育計画(2)



(4)

又この頃男児の水道の蛇口遊びが増え、私どもが水道の側にいない時は吃度水いたずらです。口をおさえて遠く飛ばし、頭からピンヨぬれになつて喜ぶ子、女兒の犠牲者、そこで水鉄砲で遊ぶことを子供たちと計画しました。おもちやの水鉄砲を持つて来た子、お父さんやお兄ちゃん手製の竹の水鉄砲、先生手製の水鉄砲、大小色々の水鉄砲で、「サア誰のが一番遠くへいくか競走しましょう」これは成功しました。夢中になつて水を走らせる

飯 沼 て る

びは大分社会性が身につけて、「まともりのある遊び」をしてきました。外遊びも遊具の奪い合いが殆ど無くなつて五六人づゝ、ある時は十人程で次々に遊びを計画して遊んでいました。「おい、かけ鬼」「かごめかごめ」「花一もんめ」「汽車ごっこ」「さくらさくら」等次々と朝の自由と午後の自由遊びを楽しく遊んでいました。九月の単元「お祭」は自由遊びによく現れ、積木で山車や御輿を作り太鼓の真似、果は机椅子で大掛な山車を作り棒で太鼓を叩き、手振上手にピットコ踊りをしていました。女兒のま、ごとの中にもよく表現されてきました。十月の単元「運動会」にして自由遊びはよく運動会ごっこをしていました。「かけっこ」「つな引」「だるま遊び」「騎馬戦」等男児の興味ある遊びとなり、女兒も

遊びをしたりして遊んでいました。

この頃は一人でぼんやりしている子があまり目につかなくなりグループ遊びが旺んでます。女兒のま、ごとにしても二組に別れてお客様ごっこに発展しこの遊びを通して家庭の生活状態がよく推察されました。ある日は幼稚園ごっこなど十人程でやつていました。私の叱る真似など実に旨いもので苦笑を禁じ得ないのです。

(5)

男女児通じて仲よし同志が長時間遊べるようになつたことは大きな飛躍だと思えます。社会性が培われてきたことがよく理解出来ます。但しこのグループのメンバーが大抵決つていること、それは「知能の程度」あるいは「性格」がや、似ている場合が多い様です。こゝのあたり適切な指導があるので考えます。

グループ活動が、この様に旺んになり、遊びが計画的になつてきました。そこで、子供達の遊びの中の興味深い「汽車ごっこ」が、十一月の単元として捉えられた訳です。この遊びは自由遊び、単元課程の区別なく大きな興味で遊ばれました。模倣遊戯としての汽車

ごつこが運動遊戯として表現され又、構成遊戯、受容遊戯と、教育効果をあげた様に思います。そして汽車にしても立派なおもちゃの汽車よりも、むしろ荒縄で作った自からが乗って遊べるものの方が興味が長く続きまし。そしてその縄がなわとびにも使われまし。この様に自由遊戯を通して私は子供に教えられることがたくさんあります。幼児教育者は幼児から学ぶのだと考えます。

自由遊戯を通してみますとやはり男児の遊戯は種類が豊富で変化があり、女児は変化が乏しい様です。これは男女の性格で当然だと思ひます。

(6)

さて、最後に最も大切な「自由遊戯」をよりに子供の幸せの為に環境の設備を工夫によつて与えてやることは、勿論であります。子供の遊びを通して心身の発達を観察して、教育効果をあげるには、たゞ捨て放しでなく、やはり、単元で生活を規正してあげるべきだと思ひます。この単元の影響が直接、間接にひいて、幼児の遊びは段々と教育的に進行するのだと思ひます。

幼児の遊びは幼児の人間性性格を形づくる重大な契機といわれています。私もはこの

幼児期の「心理性」と、「生活」を、教育計画に多分に盛ることが、大切であると考へます。幼児の遊び即ち生活は季節や行事によつて変遷いたします。その変遷を「より発展的教育的に」教育技術を存分に駆使して効果をあげたいと思ひます。即ち幼児の身体的、精神的的生活コアをどう把握しこれを助長するか。日々の教育指導がなされているのだと思ひます。幼児が生長すると申しますがたゞ漫然でなく、これを、教育計画にはつきり、系統づけねばならないと思ひます。こゝに具體的な教育を持ちたいと思ひます。それ故私の園では「教育課程」を、重大視しております。「自由遊戯」の、自然な姿に指導の「選択課程」があり、これから中心の「単元課程」が、確まれ、そしてそれを充実させる為に、基礎指導の「基礎課程」が提案したのであります。けれども飽く迄も「幼児」でありますから、幼児期を尊重し幼児の自然に立脚した保育の課程カリキュラム以前のカリキュラムがあるのではないかと思ひます。(筆者は館山市立北条小学校附属幼稚園教諭)

(44頁より)

約束や、保母との連絡で、なるべく少くする様注意しましょう。

○カード式の連絡表を渡して、手洗い、うがい、お小遣、お手伝い等の、日々の日記を赤丸、青丸、黒丸などでつけましよう。

◇ ◇ ◇
ピカ／＼星や、サンタクロースの歌、たき火、よまわり、なわとび、お正月の歌や、リズム遊びや、動きのリズムで、毎日遊んだ事が、一年中を子等のために引きつゞける勤勞母性のレクリエーションもかねて集うクリスマスのは、司会者によつて、よろしく構成されて、子等歌い母も遊ぶという楽しい一時になりました。どんなに小さな一寸した贈り物でも、母の会のお母さん達の心がこもつてゐるそれは、幼児の胸に喜びを植え、お正月を待つ嬉しさに高まつて母の言葉に、素直に従い得るチャンスともなつて、新しい年を迎える夢を見る事でしょう。